

射出成形の原理や《バリ・ソリ・シルバーストリーク》など代表的な成形不良について、発生メカニズムと効果的な対策を解説！

射出成形の原理に基づく成形不良の理解と対策

— 経験と勘からデータ活用・AI技術へ — 【大阪開催】

◆日時:2026年6月11日(木)12:30~16:00

◆会場:大阪産業創造館 5F 研修室E

◆聴講料:1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき**46,200円(税込)**

・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,500円(税込))**

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:(株)日本製鋼所 先端技術研究所 成形加工グループ

研究員 赤木 誉志 氏 / 佐伯 明彦 氏

【受講対象・レベル】

射出成形業務にたずさわって2~3年の若手技術者や新人の方

【必要な予備知識】

特に予備知識は必要ありません。基礎から解説いたします。

【習得できる知識】

成形不良を“現象”ではなく“理由”で説明できるようになる

【趣旨】

近年、製品の高機能化や多様化に伴い、射出成形に求められる品質要求はますます高度化しています。一方で、成形不良の発生要因は材料特性、金型構造、成形条件、周辺環境など多岐にわたり、現場では依然として「経験と勘」に頼らざるを得ない場面が少なくありません。

本セミナーでは、射出成形の原理やプロセスの基本的なしくみに立ち返り、バリ・ソリ・シルバーストリークなど、現場で頻繁に問題となる代表的な成形不良について、その発生メカニズムと効果的な対策を解説します。

さらに、近年注目を集めるIoTやAI技術を活用した成形工程の見える化・不良低減のアプローチ についても取り上げます。これからの成形加工の高度化に向けた可能性を紹介し、今後のものづくりの方向性を展望します。

【プログラム】

1. 射出成形プロセスの基本原則

- 1-1 射出成形の基本工程
- 1-2 各工程が担っている役割
- 1-3 成形条件と各工程の対応関係

2. 射出成形機の基本構造と役割

- 2-1 射出成形機を構成する主要要素
- 2-2 成形条件と成形機構造の対応関係
- 2-3 成形条件の限界と、装置起因不良の存在

3. 成形不良の発生メカニズム

- 3-1 成形不良の正しい捉え方
- 3-2 代表的成形不良の発生要因
- 3-3 材料・金型・条件との関係整理

4. 成形不良の修正アプローチ

- 4-1 よくある不良対策の失敗パターン
- 4-2 成形不良修正の基本的な考え方と進め方
- 4-3 成形条件修正の論理的アプローチ

5. IoTによる工程監視と今後のAIによる展望

- 5-1 JSWのIoTソリューション「J-WiSe」の紹介
- 5-2 AI技術を用いた成形不良対策

【質疑応答・名刺交換】

『射出成形【大阪開催】』セミナー申込書

会社・大学			
住 所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐Eメール ☐郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社から受付完了のご連絡をいたしまして請求書をお送りいたします。

セミナーお申込み後、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席下さい。代理の方も見つからない場合、営業日(土日祝日を除く)で8日前まででしたらキャンセルをお受けします。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>